

中学生の「税についての作文」

南九州税理士会 会長賞

『物を大切に』は、税金への第一歩



西米良中学校3年 牧 紘奈子

「税金について考える」といっても、ピンとこない人は、少なくないと思います。税金があることで、何の役割を果たしているのだろうか？子どもだし、税金なんて関係ない。私は、中学一年生の頃まで、そのように思っていました。しかし、これまでの税金に関する授業や、この作文を通して、税金への向き合い方が変わったのです。税金があることで、助かる人や、支えられているものは、沢山あります。そして、私自身も税金に助けられたり、支えられたりしているものの一人です。私は、最近税金の大切さについて、改めて知らされる出来事がありました。

私の学校では、一人一台、タブレットが普及されています。そのタブレットは、授業で使うだけでなく、資料集めや、企画書などの作成もできます。私達は、そのタブレットを、『とても便利なもの』として扱っていました。

ある日、一人の生徒が、タブレットをどこかに置いたままにしていました。そして、先生がそれを見つけて、その生徒にタブ

レットを渡している姿を、目にしました。その他にも、タブレットをどこかに置いたまま、忘れてしまう、という光景を何度か目撃しました。すると、先生が、こうおっしゃいました。

「タブレットは、私物ではなくて、お金を出してくださったっているものです。大切に扱いましよう。」

私はふと、思い出しました。そういえば、このタブレットって、税金で村が買ったものなんだ……。それを考えた瞬間、今までの自分の使い方に、ドキツとしました。私もタブレットを決められた場所に入れていなかったり、ろう下の棚に置いておくという事があります。タブレットだけではありません。皆さんの手元には、なぜ教科書があるのでしょうか。親が買ったから？教科書が勝手に配付されたから？いいえ、税金で買われているからです。入学式の時、机の上に教科書がのっているなんて事は、普通ではありません。高校生になると、義務教育が終了するため、教科書は、自分で買わなければなりません。実際、私の学校で使っている教科書には、このような事が書かれています。『この教科書は、これからの日本を担う皆さんへの期待をこめ、税金によって無償で支給されています。大切に使いましょう。』

私は、この出来事があってからタブレットも、教科書も、大切に扱おうと心がけています。これらは、ただの便利なものではなく、ありません。『私達のために、税金で買ってくださった、ありがたいもの』だったので

す。このように、税金は、教科書や、タブレットを買うために、必要なお金です。また、実感が無いかもしれませんが、近い将来、必ず関わってくるものです。今から、税金に

ついでに、知識・理解を深め、ものを大切にすることが、私達にできる第一歩なのです。

児湯・西都地区納税貯蓄組合連合会 会長賞

自分で暮らしを作る『税金』



西米良中学校2年 中野 日和

「なんで税ってあるのだろう」

何かを買う時も消費税を払わないといけない。私は正直、なんで税なんか払わないといけないのだろうと思っていました。私は税金なんか払いたくない、税の分、物が高くなるケチだなという考えしかありませんでした。そんな考え方を変える出来事がありました。それは、「租税教室」です。私にはあるDVDを見ました。その、DVDの内容は、ある家族が出てきて、子供達は私と同じように税に対してあまり良い考えは持っていませんでした。そして、税のない世の中がいいとお願ひすると、次の日から全ての税が無くなります。一見、良さそうに見えますが、その町は、ごみの町になり、信号もなくて交通事故が多発し、火事が起きて、なかなか助けがこないなどたくさんデメリットがありました。私は、これまで税が無い世の中は、メリットばかりだと思っていました。しかし、本当はその真逆でデメリットばかりでした。

私が、DVDの中で心に残ったことは、三つありました。

一つ目は、ごみについてです。税が消えると、ごみ収集車が来なくなることを、私

は初めて知りました。DVDの中では、町中にごみが散らばりカラスがたくさん増えていました。

二つ目は、交通についてです。横断歩道も信号機も、標識もすべて税でできている。私はそのことも初めて知りました。もし、税が消えた社会になってしまったとしたら、信号もないから交通事故が多発してしまいます。私は、そんな世の中になってしまつたら、とても怖いなあと思いました。

三つ目は、私達学生の教育についてです。今私達が使っている教科書が、国民の税で払われていることは、知っていました。だから税が消えると私達が使っている教科書は、すべてお金がかかることになりました。別に教科書のお金を払うだけならまだ大丈夫です。しかし、今、整っている教育の場も税金によって存在しているのが多くあります。

私は、この三つの事がなくなってしまうなんて「税」とはすごいなと思いました。今まで払ってきた消費税も、母が払っていた、たくさんのお金も、車から家までたくさんのお金を払わなければいけません。しかし、それは決してケチなもの、必要のないものではないということがDVDから気づかされました。

今、私は、整った教育の場で勉強しています。週に二回は、ごみ収集車が来て、ごみを回収してくれます。道路も信号機もあります。このように私達が多少の不自由はあっても快適に過ごせるのは、たくさんのお金が関係しています。私は、

「私達自身が私達の暮らしを作り上げている」私は、そう思います。これから大人になるにつれ税金を払うことになりました。自分の暮らしを自分で作っていきたいと思います。